

APRIL 21  
1996

宮城県壮年テニス連盟

会報 第 21 号

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※  
ごあいさつ 委員長 山本 忠

今年は例年になく寒い日が継きましたが、皆様お元気でお過ごしのことと存じます。

昨年は創立10周年記念大会等の行事があり、運営委員会にとっては大変忙しい年でした。会員皆様のご協力により楽しいテニスが出来たと思つますが、如何がでしょうか、遠慮の無いご意見をお聞かせ下さい。（委員の誰か言い易い人に言って下されば、全委員に伝わります）

今年は創立11年目に入りますが、新しい時代の初年度と考えて、より一層の連盟発展のための方策を企画実施したいと思います。今年から運営委員の数を少し増やしました。今まで特定の委員、幹事に重くのしかかっていた業務を軽くし、大勢で楽に、楽しく分担して行こうと考えました。皆様の中から一度位は運営委員としてお世話してみようと、お申し出下さることをお待ちしております。この会報が出る頃は暖かくなり、絶好のテニスシーズンとなるでしょう。約350人の会員の皆様とコートでお会い出来ることを楽しみにしております。（でも全員出席の連絡が来たらどうしよう、コート数は、ゲーム形式は、・・・・・でも大丈夫です。運営委員会にお任せください。）

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

■■ 平成8年度運営委員幹事役割分担 ■■

(主:主任)

委員長	山	忠	忠
副委員長	中	克	宏
競技担当委員	川	温	弘
	館	規	之
庶務担当委員	内	美	子
	館	代	津
広報担当委員	和	規	子
	菅	晴	之
会計担当委員	石	千	枝
	梅	勝	子
競技担当幹事	佐	佑	子
庶務担当幹事	日	明	子
ニア担当幹事	高	吟	生
	有	真	水
	松	紀	子
競技担当幹事	首	延	行
庶務担当幹事	大	龍	夫
ニア担当幹事	高	間	満

★平成8年度前期委員総会報告★

副委員長 中村克宏

平成8年度前期委員総会が3月26日19:00より片平市民センター会議室で開催されましたのでご報告いたします。

◆出席者：山本忠委員長、中村克宏副委員長

（代表委員）石龜希男 酒井秀章 渋谷陽子

平井正光 飯野雅（委任状）

鈴木議一郎（委任状）

（運営委員）石垣晴子 川口温弘 菅野志津子

佐藤勝子 首藤紀子 高橋明子

日野佑子 和田美代子

（幹事）大賀延行 高橋龍夫 本間満雄

山本委員長より本年度の運営委員および幹事の紹介がなされ、引き続き以下の事項が審議された。

(1) 報告事項

- ① 会員移動について菅野委員より報告。会員総数354名、男性188名、女性146名、家族73組で男性会員が若干多い。

(2) 協議事項

- ① 平成7年度決算について委員長より説明があり、了承された。  
② 平成8年度行事予定について川口委員より説明があり、運営委員会案通り了承された。

ごあいさつ	目 次	委員長	山本 忠	頁 1
平成8年度前期委員総会報告		副委員長	中村 克宏	1
平成7年度収支決算報告				2
創立10周年記念行事収支決算報告				2
平成8年度予算書		委員長	山本 忠	3
規約改訂について				3
改訂版「宮城県壮年テニス連盟 規約」				4
テニスコートあれこれ				4
対女子連定期戦に参加して		宇野 忍		5
会員の異動				6
創立10周年記念祝賀会より		担当主任	菅野志津子	7
平成8年度宮城県テニスマスターズ春季大会要項				7
平成8年度年間行事予定表				8
ねんりんピック'96				8
東北シルバーテニス交流大会'96				8

次ページへ続く

③ 平成8年度行事をふまえて、平成8年度予算が委員長より提案され、原案通り了承された。テニス保険について、年間8回分8000円をWEEKDAY交歓会をも含めた16回分の倍額16000円としてあるとの補足説明が高橋幹事よりなされた。

④ 連盟規約改訂について、規約改訂小委員会案が委員長より提案され、審議の結果、若干の修正がなされた後、ほぼ委員会原案通り承認された。主たる改訂点は次の項目である。(詳細については別項参照)

i) 連盟の最終決定機関を委員総会に代り総会とする。従って委員総会は今回をもって解

散とする。

ii) 会計監事2名をおく。

iii) 運営委員の任期について「3年を越えてはならない」を「原則として3年を越えてはならない」とする。

iv) 連盟の企画、運営に必要な細則を運営委員会で定める事ができる。この細則は規約の付則として追加する。

⑤ 菊田家よりの寄付金の使途について審議がなされ、新規の大会の企画をたて、今年度より実施することが了承された。シルバー担当の本間幹事を中心にして、運営委員会で検討することとなった。

※※

※※

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

## ◆連盟規約が改訂されました◆

平成8年度前期委員総会報告にありましたように当連盟規約が11年目にして改訂されました。

山本 忠委員長を中心として下記の方々により「連盟規約改訂小委員会」が結成され、検討されたものです。

宮城県壮年テニス連盟規約改訂小委員会委員  
山本 忠(主任) 村上和夫  
新藤英雄 本間満雄  
川口温弘 大賀延行  
坂爪ミヤ 菅野志津子  
和田美代子 (順不同)

改訂の「経緯」について、山本委員長にご紹介を願っております。別枠掲載の新規約とともにご一読下さい。

### ■規約改訂について■

山本 忠

創立10周年の記念行事の一環として、規約改訂を行いました。今思うにやはり「10年ひと昔」で、創立当時のテニスの環境、テニスに対する個々の考え方、クラブ会員同志の交流の仕方など良い意味での個人主義的な発展があったと思われます。

改訂の主要点は3つあります。その1つは委員総会です。クラブ代表委員を通じて皆様の意見を集約して、連盟運営に反映させようとしておりましたが、うまく機能しているとは思えませんでした。これを会員が自分で出席をして、自分で発言出来る総会に変更いたしました。2つ目は会計監事の新設です。

発足当時のまだ会員数の少なかった頃、ほとんどの世話焼き業務は高橋幹事にお願いして今日に至っています。会員数も増え、事務量も膨大になった現在、とくにテニス業界に精通していないとも出来る業務は、委員が分担して行うことを目標にだんだんと替えてまいりました。会計業務も我々委員が行うことになりましたので、会計監事を新設いたしました。その3は細則です。細則は運営上の細かな規程に関して、運営委員会で細則(案)を作り、委員総会の承認を得る事になっておりましたが、まだ細則はありませんでした。これから完備して行こうとおもっておりますが、運営上の問題が起きる都度、運営委員会で補足、修正等を行った方が対応が早いと考えますので、運営委員会の専決事項といたします。但し、その都度会報等にてお知らせいたします。以上3点のほか細部改訂もありますが、平成8年3月26日の委員総会にて承認されました。本会報に掲載されております新規約を是非一度ご精読下さいますようお願い申し上げます。アンダーラインの箇所が改訂された所です。



# 宮城県少年テニス連盟 規約

## 総則

- 第1条 本会は宮城県少年テニス連盟と称する。
- 第2条 本会は次に掲げる正会員および賛助会員を以て構成する。
- 正会員：宮城県に住居または勤務所を持ちテニスを愛好する45才以上の男子および40才以上の女子  
ただし正会員が県外に転出した場合、本人の希望により正会員の資格を継続することができる
- 賛助会員：本会の趣旨に賛同し本会の活動を支援する個人および団体
- 第3条 本会は会員相互の友好をはかり、かつ技を磨き、テニスを楽しむことを目的とする。
- 第4条 本会はその目的を果たすため次の活動を行う。  
(1)テニス大会  
(2)テニス練習会  
(3)会報の発行  
(4)その他、本会の趣旨に沿い運営委員会にて企画されたこと
- ## 会計
- 第5条 本会の事業年度は1月1日に始まり12月末日に終わる。
- 第6条 本会活動に必要な経費は正会員の納める年会費、大会、練習会等ごとに徴収する参加費、およびその他の寄付金を以てあてる。
- 第7条 正会員は年会費を納めなければならない。年会費の額は総会で定める。
- 第8条 運営委員会は年度末に翌年度における諸活動の実行計画、およびそれに伴う予算案、ならびに当年度の決算案を作成し、総会の承認を得なければならない。
- 第9条 当年度の予算案に提示されていない緊急臨時の費用については運営委員会の議を経て支出することが出来る。ただし、この場合においては次の総会に報告し、総会の承認を得なければならない。
- 第10条 会費の納入期限は毎年6月末とする。納入なき場合は休会扱いとし、以後の通信連絡は行わない。年度内に納入無き場合は退会扱いとする。
- 第11条 本会の活動を組織的に実行するために次の役員をおく。
- 運営委員：本会の諸活動の具体的な企画、およびその実行計画を策定実施するため、必要数の運営委員を置く。運営委員の任期は1年とし、前年度の総会において選出する。再任または重任を妨げないが、原則として、引き続いて3年を越えることはできない。

委員長および副委員長：運営委員の互選により委員長1名を選出する。副委員長は運営委員の中から1ないし2名を委員長が指名する。委員長は本会を代表とともに、第12条に定める役員会を召集しその議長となる。副委員長は委員長に事故ある時委員長の役を代行する。

幹事：運営委員会が実行計画上必要と認めるときは業務に精通した若干名の幹事を委嘱することが出来る。幹事は運営委員会の議に加わり前年度の総会で委嘱された事項の実務を担当する。幹事の任期は1年とし、再任または重任を妨げない。

会計監事：2名の会計監事を前年度の総会において選出する。会計監事は会計委員の行う会計業務の監査を行う。任期は1年とし再任または重任を妨げないが、引き続いて3年を越えることはできない。

第12条 本会の活動方針を協議し、実行計画を策定し、また会務を掌理するため次の役会を開く。

運営委員会：運営委員および幹事で組織し、会の諸活動を具体的に企画実施するための協議を行い、かつ、会務を掌理する。

総会：役員を含む全会員で構成し、本会の活動方針の大綱を定め、運営委員会の提示する活動計画案、予算案および決算案を審議する。総会は会員の十分の一以上の出席によって成立する。また委任状を以て出席に代えることが出来る。

第13条 本会の事務を処理するために事務局を置く。

## 付則

第14条 本規約に定めるほか本会の諸活動の具体的な企画実施に必要な細則は運営委員で定めるものとする。

第15条 本規約の改正は総会の議決による。

(平成8年3月26日改正)

## テニスコートあれこれ

道路建設関係の会社にお勤めで、テニスコートに詳しいR氏に、事務局がテニスコートについてインタビューを試みました。

事務「まず初めに、Rさんのテニス歴についてお聞かせください。」

R氏「自分自身では、学生時代ですから、そう、30年以上前になりますか、ラケットを握っただけで、それからは仕事が忙しいということを理由にして実際にはプレーをしていません。しかし、学生時代から、一流選手の試合といいますか、テ杯の東洋ゾーンの試合とか、全日本選手権とかの試合を観る\*

次頁へ続く

◆対女子連定期戦に参加して◆

宇野 忍

私は、11月5日に泉のテニスコートで開催された対女子連定期戦に初めて参加しました。直接のきっかけは、10月の壮年テニス連盟の技量別大会時に足りない選手を募集していたからですが、おなじテニスクラブの仲間も参加することや昨年は“ジャンケン”で勝敗を決めたことを聞いて、ごく軽い気持ちで参加したのでした。（ジャンケンでしか勝敗が決まらないということは大変なことだとおもうのですが、その時は何故か楽しいと錯覚したのです。）当日は風が強く、同じ会場で開催されていた軟式テニスの試合を見ていると、気の毒でした。私の気持ちにゆとりがあったのはこの辺までで、先に始まつたセンターコートでの試合を観戦して、大いに後悔する羽目になりました。女子連の選手の皆さんのが上手さ、パワフルさにすっかり圧倒されたからです。ストロークもボレーもスマッシュも脱帽ものです。大賀さんが「侮ったらやられますよ。」と忠告してくれましたが、侮るどころの騒ぎではありません。しかし、もう後の祭りというものです。そういう状況で救いだったのは、同じ宮沢テニスクラブの野島

さんがパートナーだったことでした。私たちはC組で、全部で3試合する予定になっておりました。最初の相手ペアには私の苦手なサウスポーの方がいて苦戦を覚悟しましたが、結果的には6-3で勝てました。相手ペアよりミスをしなかったのだろうというだけで、勝因はわかりません。というよりも無我夢中だったのが真相です。引き上げてきて、全体の成り行きはと見ると、我が陣営が圧倒的に勝っているではありませんか。よしよしと見て昼食を取っているうちに、第2戦になりました。この試合は接戦でした。3-0から5-5になり、最後の2ゲームをやつと取って、7-5で勝ちました。サーブで稼いだのと野島さんのボレーがよかったです。またまた戻って全体の成り行きはと見ると、敵もさるもの、なんと追いかかれています。頑張らねばと思っているうちに第3戦の出番です。第3戦は一番苦労すると思いましたが、6-1で勝てました。私もやつとりラックス出来たのと、野島さんのポーチが効果的だったからです。

私達がプレーした3試合は、勝敗はともあれ、どちらも内容のいいゲームでした。私は、我が陣営のジャンケンなしの勝利を確認して、閉会式を待たずに家路につきましたが、楽しくホッとした一日でした。

\*ことが大好きでした。インドのクマールとかクリシュナン、つい先年までインドのデ杯の選手であったクリシュナンのお父さんの方のクリシュナンですが、それと、ヒィリピンのアンポンとかディロ選手、日本の選手では、加茂公成選手、宮城選手等が印象強く記憶にありますね。加茂公正選手はお姉さんも全日本選手権ホルダーであるし、お兄さんと組んだダブルスも超一流でしたから、当時は加茂ファミリーとして新聞紙上を賑わしたものでした。また、加茂、宮城組が全米のダブルスで優勝した時の感激は今でもはっきりと覚えてますよ。最近、女子では伊達公子選手や沢松選手のように世界のトップにランクされておりますが、男子では世界に通用出来る選手が一人もいないというのは、男性として、非常に残念ですね。」

事務「ということは、Rさんがテ杯の東洋ゾーンとか、全日本選手権の大会を見られたのは、「田園コロシアム」ですね」

R氏「そうです。東京の田園コロシアムとか大阪のうつぼ公園コートでしたね。「田園」のセンター コートは観客席に囲まれた美しいクレーコートで、打球音が心地よく響いたのを憶えています。「うつぼ」はアンツーカーコートでその赤色と周りの木々の緑色との調和が素敵でしたね。」

事務「当時は、テニスコートと言えばイコール、クレーコートという時代で、関西を中心としてアンツーカーコートがあったようですが、最近ではクレーコートは段々とその姿を見かけなくなってきたようですが……」

R氏「私どもの会社にくる注文でクレーコートはほとんどありません。全天候型といいますか、降雨のあとでもすぐにプレーが出来たり、少々の雨の中でもテニスが出来るコートに人気があります。ラインを引いたり、ローラーをかける必要のあるコートは作らなくなりました。」

事務「お話によりますと、コートの種類の分け方として、全天候型とそうでない型のコートの2種類に分類されるということですか。」

R氏「その通りです。コートの分類の仕方にはいろいろな仕方が考えられます、私どもは、通常大きく、全天候系コートとクレー系コートの2つに分けています。ちょっと乱暴な分け方だとはおもいますが、雨等によってコートが水分を含んだ場合、ボールの弾み具合とか、滑り具合が大きくかわってしまう傾向にあるコートとそうでないコートとに分けていると想えていただければと思います。この理由から、クレー系コートの中には、<sup>例</sup>、あのウインブルトンテニスコートのような天然芝のローンコートや土を焼いて保水、透水性をよくしたローランギャロのアンツーカーコートもふくれます。」

事務「ということは、最近はやりのオムニコートは全天候系に入るわけですね。」

R氏「そうです。しかし、オムニコートというの  
はテニスコートの種類ではなく、ある会社の商品名  
です。正式には「砂入り人工芝コート」といいまし  
て、オムニの他にグリーンサンド、サンドグラス、  
スペックサンド、スティングレーサンドなどという  
商品名で売り出されています。ポリプロピレンやナ

## 会員の異動

平成8年1月1日より4月4日までに次の方々が入、退会されましたのでお知らせいたします。会員総数は350名となり、その内訳は男子会員186名、女子会員164名、家族73組です。転勤期でのもう少しの変動が見込まれますが、女子会員数が過半数を越す時期は少し遅れそうです。

### 月日 氏名

1/1 安藤 正博  
1/15 石井好子  
加藤弘子  
中島美樹子  
関郁子  
熊田清子  
1/30 富谷芳夫  
2/27 藤井正夫  
藤井多恵子  
大澤弘子  
3/6 斎藤克巳  
阿部秀子  
加藤静治  
征子  
3/13 奈良征一郎  
3/22 大平徳弘  
3/26 五島重弘  
斎藤郁子  
4/4 水戸てい子

※※※

### 《お詫びと訂正》

会報20号の中に誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

#### 誤 正

p22 第5回年齢別大会女子60歳以上優勝	菊田絢子 庄司勝子	菊田絢子 今野ミチ
p23 第6回技量別大会優勝(Dクラス)	(記載洩れ)	伊藤敏子 布留川三枝子
p25 第8回ねんりんピック宮城県女子選手 10周年記念行事実行委員	奥井紀美子 桜井リエ 酒井倭子	奥井紀美子 庄司勝子 酒井秀章

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

\* \* イロンでつくられた、19~21mmのパイル即ち人 工芝の隙間に粒子の一定な珪砂を充填したものです。 充填砂によりクレイコートに似たスライド性があり、 夏場の照返しがなく、足腰への負担が少ないので壮 年テニス連盟の皆さんのような高齢者に人気があります。 また、勾配をうまくつけますと、降雨後直ち にプレー出来ますし、少しの雨ぐらいでしたら雨中 でも試合が出来ますので、国体とか選手権のような スケジュールの変更が大変な大会にはもってこいの コートです。ただ、球足が遅くなるので若いトップ プレーヤー向きではないという人もおりますが・・・」

事務「そういう意味で、宮城県か利府町に建設を 予定しているコートはハードコートなんですか。」

R氏「そのへんの経緯や理由は判りません。が、 いま言われたハードコートですが、この言い方も通称でして、アスファルトやコンクリートの基盤の上 にトップ層として各種の樹脂系の薄い層をおいてい るコートをハードコートといっているようです。ア クリルやシリカ系のトップをもつコートはハードな 感じをもち、ウレタンやエチレン酢酸ビニール系の 樹脂を種原料にした場合にはソフトな感じとなります。「ハードコート」でもハードなコートとソフト

なコートがあるという奇妙な現象になっているよう ですね。最近、オーストラリアではソフトな感じで 足腰の負担が少なく、ボールのスピードも落ちないで、ボールが長持ちするというオールマイティなコートが開発されたと聞いています。このように、タイ プの違う人工のテニスコートがいろいろと作られつ つありますが、ローラーがきちんとかけられ、十分 に散水され、ブラッシングされたクレーコートこそ が今流行の「アメニティ」という言葉がよく似合う テニスコートだとおもいますが・・・。ヨーロッ パでは、フランス語の雨、晴天両用傘という言葉か らきているアンツーカーコートが多くみられます。 言葉通りに水はけが良く、雨に強いコートです。面白 いことに、ヨーロッパではアンツーカーと言わな いでレッドクレー(赤い土)と言っていますが。」

事務「お話を聞いて、普段何気なくテニスをして いるコートにも沢山の種類があり、それぞれに特徴 があることがよく判りました。機会がありましたら、 次回には、ワインブルドンやブラッシングメドウ、 ジョリモント・フリンダース、ローランギャロといっ た世界のメジャー大会が開催される会場のコートの お話を期待しております。ありがとうございました。」

◆ 館立十周年記念祝賀会より ◆

担当主任 菅野 志津子

昨年の春の事でした。1995年5月17日に十周年記念行事の第1回実行委員会が開催されました。歴代の委員長、副委員長およびグループ代表委員、そして現役の委員長、副委員長、運営委員他幹事を含めて総数22名だったと思います。この中から記念大会、会報記念号、祝賀会の三分科会担当を選びましたが、祝賀会は伊藤、坂爪、玉置と私を含めた4人の運営委員と石亀、菅野(義)、村上、瀬野尾の4氏からなる8人のメンバーで担当することになりました。

第1回の分科会は9月27日に、山本委員長にもご参加頂きまして、会場、パーティ企画等主だった事項について審議がおこなわれ和やかな雰囲気の内に原案を固めることができました。11月21日に最終の分科会を開催し、細部にわたる検討が行われ祝賀会に臨みました。

11月25日は大変寒い日でしたが御来賓を含め114名の参加を頂きました。受付を済された紳士淑女に個々の名入りの連盟オリジナルのバッグ札が手渡され、会場内には沢山の賞品の並ぶテーブルと記念祝賀会の看板をこしらえた舞台が用意されました。

## ◆平成8年度宮城県テニスマスターズ春季大会◆

## エントリー締め切り間近

今年度のテニスマスターズ春季大会が下記の要項で開催されます。本大会の成績はねんりんピックの宮城県および仙台市の選手選考資料となります。また、東北シルバーテニス交流大会の宮城県予選をも兼ねております。これらの大会に出場を希望される方はテニスマスターズ春季大会に参加することが必要となります。期限を厳守して申し込んでください。

## ☆ 宮城県テニスマスターズ春季大会開催要項 ☆

- ① 主催 宮城県テニス協会  
② 期日 平成8年5月11日（土）9時開  
③ 会場 宮城野原テニスコート  
④ 種目 女子：50歳以上，55歳以上，  
            60歳以上  
            男子：60歳以上，65歳以上，  
            70歳以上 いずれもダブル  
年齢は「学年年齢」とします。例  
60歳以上はS12年4月1日以前の出

「男女仲良くお願ひします。」という役員の指示にご協力下さいまして上手にテーブルを囲んで頂きました。お声も笑顔もジョークも最適任の日野さんの司会により山本委員長の挨拶のあと式次第に順じて進行されました。日本女子テニス連盟宮城県支部長中条多美子さんの御祝辞を頂いたあと、77歳以上の会員の方々に、〔永年プレー賞〕が山本委員長より「これからも健康第一にしてテニスも頑張っていただきますように。」という言葉を添えておくされました。岩月賢一、加藤文二、新藤英雄、中鉢不二男、花淵武雄、星猛夫の6会員の皆様でした。

宴もたけなわになりこの日のメインイベントでもあるゲームコーナーでは、伊藤一利幹事の相変わらずの冴えと転機で祝賀会は最高の盛り上がりをみせました。「久しく興奮覚めやらず」の感で会場全体が若さで一杯でした。

計画当初、参加者数も多くの80名位と見込んでおりましたが予想以上の参加があり、このように祝賀会を無事盛大に行えましたことは、当連盟を支えて下さる会員の皆様、実行委員としてお力添えをしていただいた方々のご協力の賜物と感謝いたしております。ありがとうございました。

#### ⑤ 参加資格 宮城県ニース協会に加盟登録している

者。したがって、未登録者は参加申込みでテニス協会に1500円を添えて加盟を完了してください。当連盟からも加盟できますので事務局宛てに申し出下さい。

⑥ 試合方法 原則としてラウド・ピン方式とし、1セットマッ

チ(タイプレーキシステム)とする。セフジ・ヤッジ。

⑦ 使用球 ブリヂストンXT8

⑧ 參加料 3200円／組（當日徵收）

⑨ 申込 当連盟会員で連盟より参加申込をされる方はハガキに 氏名 生年月日 (パートナー共々) 参加希望種目を記入し事務局宛て

5月7日必着

で申し込んで下さい。協会所定の申込書への記入は事務局が代行いたします。

⑩ 服装 公式戦です。ロゴマークの大きさや数に注意をしましょう。ウォームアップスイツやスウェットシャツ、Tシャツ着用での試合は出来ません。

JTAで定めたテニスウェアを用いて下さい。

**平成8年度宮城県壮年テニス連盟  
年間行事予定表**

宮城県壮年テニス連盟			東北 宮城県 仙台市テニス協会関係		
月日	行 事	会 場	月日	行 事	会 場
4/18(木)	WEEKDAY交歓会	宮	4/13~27	宮城県春季エストニアメト	宮、泉
5/15(水)	WEEKDAY交歓会	宮	5/11	宮城県テニスマスターズ春季大会	宮
5/26(日)	年齢別ダブルス大会	泉		(ねんりんピック、東北シルバー選手選考)	
			5/12,19	仙台市民大会	宮
			5/23,24	桑名杯レディーステニス大会	宮
6/12(水)	WEEKDAY交歓会	宮	6/15~30	国体県予選	宮
6/23(日)	月例会	青			
7/4(木)	WEEKDAY交歓会	宮	7/30~8/4	東北バテラ選手権大会	秋田市
7/21(日)	月例会	青	7/12~22	IBM宮城県シグレム選手権大会	宮、泉
8/2(金)	WEEKDAY交歓会	宮	8/10,11	県体シグレム	宮
8/25(日)	年齢別ダブルス大会	泉	8/31,9/1	県体ダブルス	宮
9/5(木)	WEEKDAY交歓会	泉	9/14~24	宮城県テニス選手権大会	宮、泉
9/23(祝)	月例会	青	9/7,8	朝日レディス宮城県予選	宮
9/	対いわき親善試合	未定			
10/4(金)	WEEKDAY交歓会	宮	10/23~25	宮城県レディーストーナメント	宮
10/12(土)	月例会	泉			
10/19(土)	混合ダブルス大会	泉			
11/4(休)	対女連定期戦	泉	11/24	宮城県テニスマスターズ秋季大会	宮
11/12(火)	WEEKDAY交歓会	宮			
12/7(土)	紳士 猿組	未定			

会場：宮=宮城野原庭球場、泉=泉総合運動場、青=青葉山庭球場

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

**◆ねんりんピック'96◆**

1996年度第9回全国健康福祉祭（ねんりんピック'96）は南国宮崎県フェニックスリゾートのシーガイヤテニスコートで開催されます。冬の間も常夏感覚で海水浴の出来る室内人工浜辺を持つリゾートエイリヤのなかにあるテニスコートのようです。期日は例年より若干遅れて11月9日～12日に予定。宮城県チームおよび仙台市チームの参加申込が計画されています。5月11日に開催されます宮城県テニスマスターズ春季大会の成績が選手選考資料となります。フェニックスの繁る宮崎を目指してがんばりましょう。

※※※※※※※※※※※※※※※※

**■■■年会費納入のお願い■■■**

平成8年度の年会費(個人会員3,000円、家族会員4,500円)を同封の振替用紙を用いて6月末までに納入をお願いします。規約改訂により6月末までに納入されない場合その後の通信連絡はされません。

**◆東北シルバーテニス交流大会'96◆**

今年度の東北シルバーテニス交流大会は、福島県が主管となり、9月に(日程は未定)福島市内の森合テニスコートで開催の予定です。各県対抗の団体戦の成績は宮城県が5連覇をなしとげ今年の優勝をもって6連覇(東北6県一巡完全制覇)という偉業が達成されます。日頃のテニスの腕前をこの大会で十二分に発揮して下さい。選手は宮城県テニスマスターズ春季大会の成績により選考される予定です。主管県福島の意向では、女子50歳以上のダブルスの試合も開催したいとのことです。東北全県では不可能の場合でも、参加出来る県だけによるエキジビションマッチが開催されることを願うものです。

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※  
 ※編集発行 宮城県壮年テニス連盟運営委員会※  
 ※事務局※  
 ※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※